

特別活動（児童会活動） 「手話集会」

横浜市立緑小学校



単元（題材）目標

- 手話に興味をもち、親しむ。
- 校歌を手話で歌おうとする。

（1）実施時期

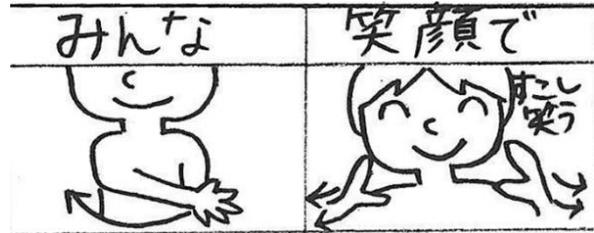
令和元年 12 月中旬

（2）対象（学年等・人数）

全校児童 911 名

（3）指導者（教諭・外部講師等）

ボランティア委員会担当教諭 3 名



（4）実施内容

○10 年前、ボランティア委員会（第 5 年年 2 名）が、地域の方に校歌を手話で歌う方法を教えてもらった。手話をイラストにして全校児童に配った上で、ボランティア委員が全クラスに行き、手話の仕方を教えた。その後の手話集会で、全校児童が手話で校歌を歌った。この取組が現在まで続いている。

○手話集会では校歌の他に、手話での自己紹介や簡単な手話の紹介、手話クイズを行った。また、例年は体育館で行っていた取組だが、手元をしっかりと見てほしいという意見があり、予め録画した動画をテレビで放送した。ボランティア委員はテレビ放送中、各クラスへ行き、一緒に手話をやって見せたりアドバイスしたりした。



〈絵・写真〉校歌の手話のイラスト（上）

1 年生に校歌の手話を教えるボランティア委員（中）
手話集会当日の様子（下）

（5）成果

○校歌にある約 30 種類の手話と、手話の紹介やクイズなど約 10 種類の手話に親しむことができた。低学年でも興味をもてるように、「アンパンマン」などの語を児童が選んで紹介していた。

○10 年間続いている取組なので、学年が上がるにつれて手話に対する関心が高まると同時に、校歌を手話で歌う技能が高まっている。